

やせしょうがっこう
八瀬小学校のみなさんへ

今日は、勉強について話しましょう。

ふだんからみなさんには「勉強しましょう」とはよく言いますが、「勉強っていったい何なのか」についてお話しすることはなかなかないので、このお休みをきっかけにして、少しお話をしたいと思います。

はじめに、「勉強には2つの種類があります」これを言っておきます。

「勉強とは何か?」先生はこう思います。「勉強は、『大人になり、自分らしく生きる』ために必要な力をつけてくれるもの」だと。

『みんながやる勉強』の話

「それだったら、勉強なんかしなくても自分は自分らしく生きているよ。」と思う人もいるかもしれません。でも、それは違います。そう思った人は『大人になり』というところがぬけています。『大人になるということはただ、20歳になるということではなく、自分の力で生きていけるようになる』ということです。それは仕事をしてお金を稼ぐことができるようになるということであり、自分のことはすべて自分でできるようになるということでもあります。むかし勉強という言葉のかわりに『読み・書き・そろばん』と言われましたが、文字や文章を読んだり書いたり、生活に必要な計算ができたりするということは、大人になるためにどうしても身につけなければならない力です。(もちろん、思いやりや協調性といった社会性も必要ですけれど)

勉強とは『大人になって社会で生きていくための力をつけるために必要なもの』です。今は子どもでも、将来必ず社会で生きていくのですから、この勉強はすべての子どもたちに必要です。先生はこれを2種類ある勉強のうちの一つで『みんながやる勉強』と呼んでいます。「勉強って楽しいから好き!」と思えるのが一番ですが、この『みんながやる勉強』には好きとか嫌いとか、やりたいとかやりたくないとかは関係ありません。だから小学校1年生から中学校3年生までの9年間を義務教育として、学校で勉強することになっているのです。

学校での勉強の中心は、この『みんながやる勉強』です。「○年生ではこれができるようになってほしい。」ということがきっちりと決まっていて、担任の先生たちはそれを授業で教えます。ですから、『今、勉強しなくてはいけない内容』が、みなさんの『今、やってみたい勉強』と同じにならないこともあります。それはしかたのないことです。「やりたくないのにやらされる」とか「どうしてこんなことをしないといけないの?」という気持ちになるのもよくわかります。でも、2年生で九九をやるのは、それができるようになってお

かないと3年生でやるべき勉強ができないからです。また、別の例をあげると、4年生で日本
の都道府県について大まかに学習しますが、それをつかんでおかないと5年生で日本の国土
の学習や全国にまたがる流通などについての学習が理解できないからです。みなさんは
「なんで九九や都道府県おぼえなあかんねん?」と思うかもしませんが、先生たちは「こ
れおぼえとかんと、3年や5年の勉強がわからんようになるねん。だから、がんばって!」
という思いでテストしてるんですよ。

『こんなことおぼえて、何の役にたつねん?』の話

「先生。都道府県の場所や日本の気候区分覚えても、なんの役にも立たないんじゃないで
すか。」と、勉強にくじけかけた子がうつたえています。『役に立たないことはやる必要が
ない』攻撃ですね。これを言葉で説明するのはなかなかむずかしいですが、こんな例はどう
でしょう。

「2月の沖縄で雪まつりが行われました。」という情報を聞いたとします。沖縄県が本州
から遠く離れた南にあって、2月であっても雪などほとんど降らない気候だと知っている
Aさんなら、「えっ、この情報間違ってない?」と思うかもしれないし「どうやって雪を
運んだんだろう。」とか、「沖縄の子どもたちは、きっと大喜びだったんじゃないかな。」な
どの思いがどんどん出てくるのではないかと思います。一方、沖縄県が日本のどのあたりに
あるのかや、どのような気候なのかを知らないBさんならどうでしょう。おそらく「沖縄県
で、雪まつりがあったのか。どんな雪像があったのかな。」くらいの思いで、おそらくそれ
以上の広がりは期待できません。AさんとBさんとのちがいは何でしょうか?それは人として
の『豊かさ』です。「そんなこと覚えて何の役に立つの?」への答えは「一つ一つの知識
だけを見ると、おそらくほとんどの知識はそれだけでは役に立たないでしょう。しかし、い
くつかの知識が結びついたり、比べられたりすることで、そこに『その人の思い』が
生まれます。そのような思いがどれだけ生み出されるかが、その人の豊かさにつながるので
す。人としての豊かさは、その人にとってとても大切で価値のあるものです。何かを知る・
覚えるということは、目先の役に立つ・立たないということではなく、人としての成長に
対して役に立つものなのですよ。」ということになるでしょうか。

『自分らしさを育てる勉強』の話

ようやく2種類あるといった勉強の2つ目のお話です。

…本当はここからの話が一番したいのですが、長くなるので今日はここまでにします。
つづきじかい…